

筑波全国化と対決しよう

主 筑波法案強行可決糾弾

筑波法案強行可決糾弾 の総批判は不可避である。

全国の学友諸君！

政府自民党は、汚泥な人民の裁判と非難が渦巻く中で、筑波法案強行可決・参院通過を强行した我々は、この闘争に対し、はつきりと糾弾しなければならない。

筑波法案強行可決を糾弾すると同時に、我々は筑波の全国適用を許さぬ、新たな闘争を開始しなければならない。

全国の学友諸君！

我が同盟は、今春筑波闘争を新大嘗法の実質的適用を許され、また、新たな大学再編攻撃一中教審答申のなし崩し的実質化の段階から、その法的追認・法制化により具体化、全国波及へを許さない重大な政治対決の闘いとして闘い抜いた。

筑波法案の意味するものは何であつたのか。

それは第一に、資本の私的利害に基づく教育・研究機能の再編である。△学群・学系制度の導入▽教育機能の分離△プロジェクトチームの編成、これが筑波の跨る教育研究体制である。

しかし、政府独占が当然にも明確な教育内容のブランを持ち、また、独占資本に直接奉仕する大学づくりに対し、大学の教育・研究を現実の社会矛盾の解決に改革せんとする着手教育、学生に改革せんとする着手教育、学生

的に形がい化され一般教育が現在においても既に個別諸科学の寄せ集めにしかすぎず、眞の意味における総合教育・専門領域の社会的意義を差すもので科学的に把握され、からか離れたものになつてゐるのを、制度的にも説せんとするものであり、今日の科学技術の発展、労働の質に規定され、したといふことである。

強力な財政操作、文部官僚のイニシアチブの発揮、一部反動官僚層を使つての統合移転の実現、それを通じて全く性格の異なる新大学を生み出したのである。

新たな教育 学園への攻撃

筑波方式の適用を受け入れる体

二シアの発揮、一部反動官僚層を用いての統合移転の実現、それを使つての統合移転の実現、それを通じて全く性格の異なる新大学を生み出したのである。

強力な財政操作、文部官僚のイニシアチブの発揮、一部反動官僚層を使つての統合移転の実現、それを通じて全く性格の異なる新大学を生み出したのである。

文部省主導の全国化（北大・阪大・広大）

筑波方式の全国化

奨学金制度

9・21に学
9・28に全

生活擁護闘争の緊急性

学生生活擁護のために

巨大な闘争を各学園で創り出すこ

とである。

第一に、管理運営の強化と対決

社会主義世界体制が政治・経済

・軍事全般にわたり強力なイニシ

アティブを發揮している中で、帝

國主義内部の矛盾は極めて深刻な

ものとなっている。

経済矛盾の根本的解決の方向を

長期的には、社会主義との経済交

流に求めつつも、国際通貨の不安

定が続く現在、急速な拡大が望み

づきとも思われる多様な労働力

養成に心をもつてしかるべきこと

は明らかである。

北大法学院における改革は、は

つきとも思われる多様な労働力

養成に心をもつてしかるべきこと

は明らかである。

それ、筑波の全国化を許さぬ、

